

令和4年度特別会計決算

特別会計は、特定の事業を行う場合や特定の収入により事業を行う場合、その事業に係る経理を一般会計と区別する必要があるため、条例により設置している会計です。

国民健康保険特別会計

収入	15億 1466万円
支出	14億 8530万円

主な収入は、国民健康保険税 2億 3207万円、県の補助金 10億 7670万円、一般会計からの繰入金 1億 4105万円です。主な支出は、医療費 10億 5205万円、国民健康保険事業費納付金 3億 7612万円などです。

国民宿舎特別会計

収入	2340万円
支出	2340万円

主な収入は、一般会計からの繰入金（繰越分）が 1026万円、消費税還付金 680万円、指定管理者納入金 414万円です。主な支出は、トイレ設備などの改修工事費（繰越分）1026万円、一般会計繰出金 1022万円です。

後期高齢者医療特別会計

収入	2億 5465万円
支出	2億 4576万円

主な収入は、加入者が納めた後期高齢者医療保険料 1億 7746万円、一般会計からの繰入金 6740万円です。主な支出は、後期高齢者医療広域連合納付金 2億 3592万円です。

公共下水道事業会計

収益的収入	8億 2227万円
収益的支出	8億 454万円

資本的収入	3億 3429万円
資本的支出	5億 1141万円

主な収益的収入は、下水道使用料 3億 5614万円、一般会計からの負担金と補助金 1億 3971万円です。主な収益的支出は、管渠やポンプ場、浄化センターの費用 2億 2836万円、企業債利息 887万円です。

主な資本的収入は、国庫補助金 1億 5552万円です。主な資本的支出は、中ノ浜ポンプ場水処理設備等建設工事委託 1億 2600万円、企業債元金償還金 1億 5945万円です。

給食センター特別会計

収入	1億 4376万円
支出	1億 4172万円

主な収入は、給食費収入 3816万円、一般会計からの繰入金 1億 401万円です。

主な支出は、給食材料費 5622万円、そのほかは、委託料、光熱水費、人件費などです。

モーターボート競走事業会計

収益的収入	1276億 7059万円
収益的支出	1228億 1994万円

資本的収入	44万円
資本的支出	14億 5343万円

主な収益的収入は、芦屋本場開催の発売金などの開催収入 907億 471万円、他場開催の発売金などの場外発売受託事業収入 369億 1903万円です。主な収益的支出は、売り上げに伴う払戻金や交付金、選手賞金などの開催費 819億 8298万円、他場開催の払戻金などの場外発売受託事業費 359億 6332万円です。

資本的収入は、土地購入に伴う借地権の返還金 44万円です。主な資本的支出は、投票機器のリース料や施設の改修工事などの建設改良費 14億 5255万円です。

地方独立行政法人 芦屋中央病院貸付金特別会計

収入	4億 1884万円
支出	4億 1884万円

芦屋中央病院の町債の借り入れや、借り入れた町債の返済を行うための会計です。

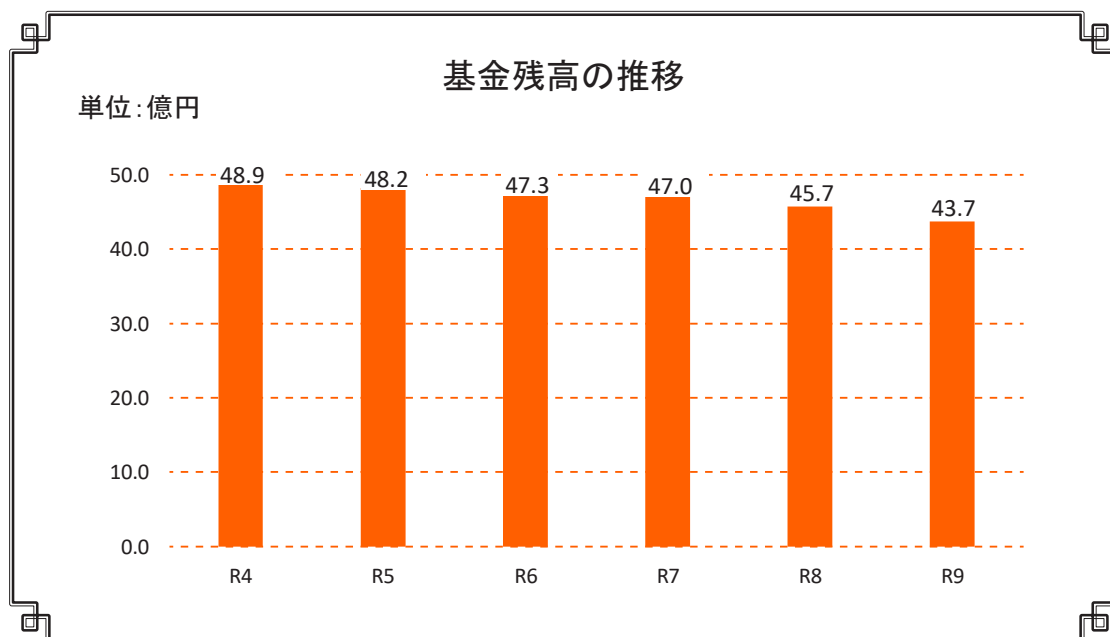
主な収入は、医療機器整備のために借り入れた町債 5430万円です。主な支出は、町債の返済費用で 3億 6454万円です。

今後5年間の財政運営の見通し

(財政シミュレーション)

財政シミュレーションとは、今後の町の財政運営がどうなっていくのかを令和4年度決算と令和5年度決算見込額の数値を参考に、一定の設定条件のもと作成したものです。

このなかで、町の貯金にあたる「基金」がどのように推移していく見込みであるか説明します。



■5年後の基金残高見込みは 40億円を確保

基金残高の推移をみると、令和9年度末は40億円を確保する見込みです。

■昨年度シミュレーションとの比較

今回作成した財政シミュレーションと昨年度作成したものを比較してみると、令和9年度末の基金残高は約2億3千万円減少しています。

減額の主な要因として、普通建設事業費などの投資的経費の増加が挙げられます。

■芦屋町の基金残高は比較的多い (令和3年度決算)(※1)

芦屋町の標準財政規模(※2)に対する基金残高の割合は、108%です。

福岡県内60市町村で100%を超えているのは21市町村なので、芦屋町の基金残高は比較的多いといえます。

基金残高が多い理由のひとつとして、モーターボート競走事業収入が挙げられ、この収入は令和9年度まで継続して見込んでいます。このため、今後も100%前後の見込みで推移することから、引き続き安定的な財政運営ができるものと判断しています。

(※1) 福岡県が公表している最新の決算情報は令和3年度分です。

(※2) 標準財政規模とは、地方公共団体の一般財源の標準的な規模のことで、経常的に収入しうる一般財源の大きさを表します。